



コレクション展

2025
plus1

開館時間 | 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 会期中無休
入館料 | 一般1000円、大高生500円、中小生300円
(10名以上の団体は一般900円、大高生400円、中小生200円)

主催 | 公益財団法人平山郁夫美術館
後援 | 広島県、広島県教育委員会、公益財団法人ひろしま文化振興財団、尾道市、
尾道市教育委員会、中国新聞備後本社、尾道エフエム放送、株式会社エフエムふくやま

令和7年 4月10日/木/—7月2日/水/

コレクション展 2025plus1

画でつなぐ、人の心、その旅路



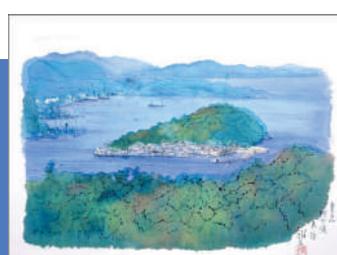
群畜穹間 (1973年 再興第 58 回院展出品)



群畜穹間 大下図 (1973年)



求法高僧東帰図 (1964年)



物理的および心情的な「つなぐ」をテーマにして当館所蔵品からセレクトした作品を紹介するとともに、プラス1として茨城大学五浦美術文化研究所所蔵の《日本美術院血脈図》を特別展示します。

しまなみ海道や出雲路、奥の細道シリーズの素描画などから「つなぐ」の代名詞のひとつと言える道にスポットを当てるとともに、本画・大下図・小下図をセットで展示することで日本画の制作過程における「つながり」も紹介します。

左から、
出雲大社 (1996年)
金華山の朝陽 (1997年)
来島 波方港 今治 (1999年)
向上寺山 三重塔 (1999年)

